



自ら学び  
自ら考え  
自ら行う

令和3年6月4日 第8号  
長崎市立桜町小学校長 野中正樹

## 雨の日の集団登校について

昨日（6月3日）は、登校時刻に雨が降ったこともあり、時間によっては子どもたちが正門からピロティにかけて混雑することが懸念されましたが、西側（市役所側）から登校する班は左側を、東側から登校する班は右側を進むことにより大きな混雑はありませんでした。また、1年生が差してきた傘を手際よく閉じることができるようになってきたことも混雑の軽減にもつながっています。

さて、保護者の皆様には右の名札をお配りしており、集団登校の引率当番の方やお子さんと一緒に登校されるほとんどの方がこの名札を着用

していただいております。この名札を着用することで「桜町小学校の子どもたちは、多くの大人に見守られている」というアピールになり、ひいては不審者対策にもつながります。また、校内に入る際は、裏面の来校者証が見えるように着用していただきますようお願いいたします。名札を忘れた方が校内に入る際は、事務室前の来校者記録表に御記入いただき、常備しております来校者用名札を着用してください。今後とも子どもたちの安全・安心のために御協力いただきますようお願い申し上げます。



## さくらまち習慣を振り返って

ご存知の通り、「さくらまち習慣」の実践を通して、学校における基本的な生活習慣習得に向けて取り組んでいます。月末には全員の子どもたちが自分の実践を振り返って自己評価を行い、全校集計を行っています。5月の習慣化の状況は次の通りです。（ ）内は「よくできた」及び「できた」合計の割合（4月集計→5月集計）となっております。

**ワンストップあいさつ（66%→72%） 三つのかまえ（34%→47%） トラック走り（55%→45%） マナー守るよ はしっこ歩き（39%→48%） あったか言動（60%→65%）**となっております。

トラック走り（ランニング）以外の項目は、前月より上昇しましたが、昨年度と比較すると低い状況と言えます。また、あいさつに関しては、子どもたちの自己評価集計は72%が肯定的な意見となっておりますが、昨年度までできていた、廊下や階段ですれ違う時のあいさつの声が小さくなっています。子どもたちの意識を変えることも必要と感じています。また、朝からのトラック走りについては、特に高学年の朝の活動を整理したり、朝の登校時刻等について検討したりする必要があると感じています。また、今週、集団登校に参加していない子どもたちについての調査を行いましたので、参加できない理由等を精査するとともに、集合時刻の検討などをPTA会長とも協議したいと考えています。

## あじさい読書月間が始まります

「幼少のときから書物に親しみ、読書の喜びや楽しみを知り、豊かな情操や地域を身に付ける」ことを目的として、「あじさい読書月間」を設定しております。期間は6月7日(月)から7月12日(月)までとなっております。期間中に図書ボランティアの皆さんによる「朝の読み語り」や職員のお勧めの本や子どもの頃に好きだった本の紹介、図書委員会の皆さんによる「読書ビンゴ」などが計画されています。

幼少期にたくさんの本を読んでもらったり、様々な本に出合ったりすることは、その後の人生に多くの善い影響をもたらすと言われています。また、読書量が多い子どもほど高い学力を身に付ける傾向があることが明らかになっていきます。この読書月間を機会に、多くの桜っ子が読書に親しむようになればと思います。御家庭におかれましても「あじさい読書月間」について話題にさせていただくとともに、読書に親しむことができる環境づくり等に御協力願います。